

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2025年12月17日

施設名：宮城厚生協会 坂総合病院

代表者氏名：病院長 富山 陽介

【研究課題名】

成人肺炎における強病原性気道ウイルスの関与と COVID-19 流行前後の病原体分布の変化

【研究期間】

倫理委員会承認後～2026年5月31日

【情報の利用目的・方法】

目的：

この研究では、肺炎の患者さんの診療記録をもとに、

- 強い病原性をもつウイルス（インフルエンザ、RSV、COVID-19 など）が、どれくらい肺炎に関係していたか
- COVID-19 の流行前後で、肺炎の原因となる病原体の種類がどのように変わったのかを明らかにすることを目的としています。

方法：

過去（2014～2023年）に当院を受診した肺炎患者さんの診療記録を調べる後ろ向き観察研究です。

通常診療で得られた情報だけを使い、新しい検査や治療を行うことはありません。

【研究対象者】

次の条件を満たす患者さんの診療情報を利用します：

- 2014年～2023年に当院を受診した
- 16歳以上で、医師により肺炎と診断された
- 細菌検査やウイルス検査が行われた

ただし、

- 診療記録が不十分な場合
- 結核や真菌など別の特別な病気が原因の肺炎
- 研究への利用を希望されない場合（オプトアウト）

などは対象に含めません。

【研究に用いる情報】

通常の診療で記録された、以下の情報を利用します：

- ・ 年齢、性別、基礎疾患、生活背景
- ・ 肺炎の診断に関する情報
- ・ 細菌・ウイルス検査の結果
- ・ 治療経過（症状、酸素投与、薬剤、入院日数など）
- ・ 集計した治療結果（たとえば入院後の経過など）
- ・ 新たに情報を追加して取得することはありません。

これらの情報は診療のために電子カルテに記録された内容を、後からまとめて確認します。

患者さんへの新たな負担はありません。

【個人情報の保護について】

研究にあたっては、患者さんのプライバシーを厳重に保護します。利用する情報から、お名前、患者番号、住所など、個人を特定できる情報はすべて削除し、代わりに新しく研究用の符号を割り当てます（この作業を「匿名化」といいます）。

データはパスワードを設定した上で厳重に管理し、研究者以外がアクセスできないようにします。

研究成果は学会や医学論文などで公表される予定ですが、その際も個人が特定できる形で情報が公開されることはありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

この研究の対象となる方（患者が意思表示できないなどの場合は代理人の方）で、参加者自身の情報が研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先までお申し出ください。お申し出いただいた場合、研究に利用することは一切ありません。

お申し出いただいたことにより、今後の診療などで不利益を受けることは一切ありません。

本研究に関するご質問や、上記のお申し出については、下記の窓口までご連絡ください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報や研究の独創性の確保に支障のない範囲で、研究計画書などの関連資料を閲覧することも可能です。

研究機関：公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

研究責任者：坂総合病院 呼吸器科 高橋 洋

お問い合わせ・オプトアウト連絡窓口 同上

電話番号：022-365-5175（代表）

※お電話の際は「成人肺炎の臨床研究の件」とお伝えください。

※平日 9:00～16:30、土曜 9:00～12:30 の診療時間内での問い合わせにご協力
願います。